

ジャスティス

### シ゛ェイアール・イーストユニオン

#### 菅野一位 発行責任者 編集責任者 瀬戸信作

〒105-0021 東京都港区東新橋2-8-28 TEL (J R) 057-7333 TEL (NTT) 03-6452-9687

ホームページ検索 「JREユニオン」

ガンに開発

第 数 閣 で 89 回 で

、約4万人が参加した。 「働く者のための働き方改革」をスロ回メーデー中央大会が4月28日、東京

主役は「一人ひとりの働く仲

89

中

額に汗して働く仲間」働く者の

ボトムアップをロ

#### JR連合

能していない。 関き過ぎで命が しまうことを がればならな い。 過労自殺!

でいゼ

与 国

° ¤

て、労力

をに

AMAYOA

入社おめてとう

に素晴らしい会社を

JR連合イーストユニオン

創造しよ

明日を創る!! 、 イノベーション!! イースト

## 第89回メーデー中央大会 平和・人権を守り、あらゆる差別をなくそう! 働く者のための働き方改革をすすめ、すべての仲間と結集しよう! とし 1

(こうづ・りきお)

な仲 い間合けは、

働した決言い労場用合労く途し元全し

5 約成入ク 7 1 30 社シ 手い社待

仲 間

ちてがるバ党の取出。ラも 新 の働く仲間を国会に取り組んで行く、利出来るまで応援団とてたほい。2大政フの野党にも責任がフの野党にも責任が 社 1= J R 連 合· J 出仲間は

組

一人で

間を国会に送 で応援団とし な、2大政党 は、2大政党 ラ 出して行こう。 仲間です。」主役が声を間です。額に汗して働くは「一人ひとりの働く仲は「一人ひとりの働く仲は「一人のとりの働く仲」をできる。 込

# たちとともに盛大にアピー REJ

員に 130社シ4 08年式テ月人5度がイ2 た夢 R 女員た日ソ 女は。 性は。 平のツ

迎ち躍E 動をおりた、入場らせている。 セ社臨ン 一のむは、 ジお新 たンやれるの祝人期

性ととして、 Wind Restance To 

「おはよう でとうござ 「入社おめございます」 -ユRイーオ ます

を受け取ってくれた。つつも、少しはにかり、新入社員たちのメッセ 組合員の仲間なり R連合の青年女 セカ系 ジなし

同たちもか 加

R 西 I労組 荻 ш̈ [委員]

」 参加組合員に訴えた。 はない。という御遺族の声は はない。という御遺族の声は はない。という御遺族の声が が経過しても癒えること が経過しても癒えること がはい、いくら時で がはい、いくら時で でがはい、いくら時で でがはがい。というのでは、 でがとがしい、いくら時では、 でがとがしい、いくら時では、 でがといる。というのでは、 でがとがしい。というのでは、 では、 では、 でいく」と、 のが、 でいく」と、 のが、 でいく」と、 のが、 でいく。 でいく。 でいく。 でいく。 でいること

# 仲間

たちの情熱を たちの情熱を たちの情熱を たちの情熱を たちの情熱を の悩める社員に利益を模索する皆されて「あたらしいや 性員に私 というしい労

## 安全を誓う集い」「事故を決して忘れば ず、

(もう。

織の課題: 安全問題: は国事 R西労組主 では、から な13

4月25日、大阪リバーサイドホテルに於いてJR西 労組主催「事故を決して忘 れず、安全を誓う集い」が れた。JREユニオンから 池田中央執行委員が参加し た。

長

#### あたらしい労働運動を模索する皆さんへ

皆さんは、会社入社当時、右も左もわからない中で、「第一組合だから」、「皆が入っているから」等といった理由でJR総連・JR東労組に加入した方が多いのではないかと思います。私たちジェイアール・イーストユニオンの組合員の多くも、以前は<math>JR総連・JR東労組に所属していました。

しかし私たちは、JR東労組の独善的な機関運営に危機感を抱き、このままでは極めて左傾化した労働運動へ突き進み、社会からの信頼は得られず、社員・家族の幸せはおろか、会社の存立をも揺るがしかねない事態に陥ると考え、JR総連・JR東労組に見切りをつけ、JR連合に加盟しました。そして、JR連合8万2千名の仲間と共に、「JR総連・JR東労組に極左暴力集団である革マル派が深く浸透している」と警鐘を鳴らし続けてきました。ある時は運転士がJR東労組からの陰湿で暴力的なイジメを受け、乗務から外され望まぬ出向となってしまった境遇から、再びハンドルを握ることが出来るようお手伝いをし、またある時は浦和電車区事件(脱退・退職強要事件)の被害者をJR東日本へ復職するお手伝いをするなど、被害者救済運動、社会的正義のたたかいを展開してきました。この間、私たちの組織は離合集散を繰り返しましたが、JR東労組に言論を封殺されながら仕方なく所属してきた良識ある組合員の皆さんに対し、裏表の無い、『組合民主主義を貫く』という信念に基づく訴えをしたいと考え、敢えて少数の道を選び歩んで来ました。

このたび、皆さんは「自分の考えで選択」し「自分の道を歩き始めた」のだと考えます。一方で、将来のことまでは具体的に考えられていない方もいようと思います。そこで問いたいのは、「労働組合は本当に不要なのだろうか?」ということです。労働組合とは、組合員の声に真摯に耳を傾け、意見や感情を汲みとりつつ、労使の信頼関係を大前提として、企業の健全な発展を求め、チェック・提言機能を果たす能力を持つ組織です。また、社会・地域との不可分な関係や、政治への影響力を持ち、社会の安定・発展・正義などを求める取り組みを行い得る組織です。だからこそ、労働組合とは「仲間同士の助け合い」を本分とし、一人ひとりの組合員が主権を持ち、民主的な手続きで意思決定と機関運営がなされる組織でなければならないと考えるのです。

JR東日本は、鉄道界の代表的企業として、上述のような機能を持った「労働組合」が存在しない中で独りよがりな事業運営を行えば、社会から「健全」とは認められないこと、お客様や株主からの信頼を得られないことを分かっています。組合員に真摯に向き合い「組合民主主義を貫く労働組合」こそが、真に健全なパートナーとして必要なのだと認識しているのです。だからこそ社長自ら、「誰かがやってくれるのを待つのではなく、一人ひとりが、新しい時代を創っていく当事者であるという自覚と気概を持ち、今の仕事の中で何をなすべきか、自ら考えて行動することが何よりも大切なこと」であると呼びかけ、訴えているのだと思います。

JR東日本の労働組合が、社会の一員として役割を果たし、社員・家族の幸せを実現していくためには、「働く者」が集う「連合」に加盟することが大切です。より多くの「働く者」が社会的に繋がり連帯することが、「働く者」の地位向上、家族の幸せ、ひいては会社の健全な発展にも繋がるからです。そして、連合への加盟は「産業別労働組合(産別)」に所属していることが要件となっています。すなわち、真に民主的な労働運動を追求し、連合・社会からの信頼を得ているJRの代表産別「JR連合」への加盟が必要なのです。

新たな組織を創るには、大変な時間と労力がかかるでしょうが、私たちは、JR連合に加盟しているJR東日本内の唯一の労働組合として、会社との労働協約締結や給与控除の手続きなども行っており、様々なサポートを行うことが可能です。今後、特に若い社員の皆さんは、これからの30年を考えなければなりません。社員・家族の幸せ実現、会社の健全な発展のために、そして一刻も早く社業に純粋に専念できるようにするためにも、個々に思い悩むのではなく、私たちと運動を共にし、未来を語ろうではありませんか。JR東労組に見切りをつけた皆さんが、私たちへ加入し、共に助け合える仲間となることを心からお待ちしています。

2018年4月

ジェイアール・イーストユニオン 中 央 執 行 委 員 会